



# 決算説明会

2016年 3月期  
上半期決算

2015年11月6日  
ローム株式会社 澤村 諭

## AGENDA

**■ 2016年3月期上半期 業績報告**

2016年3月期上半期 業績報告  
売上の変動要因 上半期  
営業利益の要因別前年比較 上半期

**■ 2016年3月期通期 業績予想**

2016年3月期 通期 修正計画  
売上の変動要因 通期  
計画達成見込み 通期  
営業利益の要因別前年比較 通期

**■ ロームの戦略****■ 設備投資計画****■ 株主還元****■ L S I 戦略****■ ディスクリート・モジュール戦略**

## 2016年3月期上半期 業績報告（前年比）

（単位：億円）

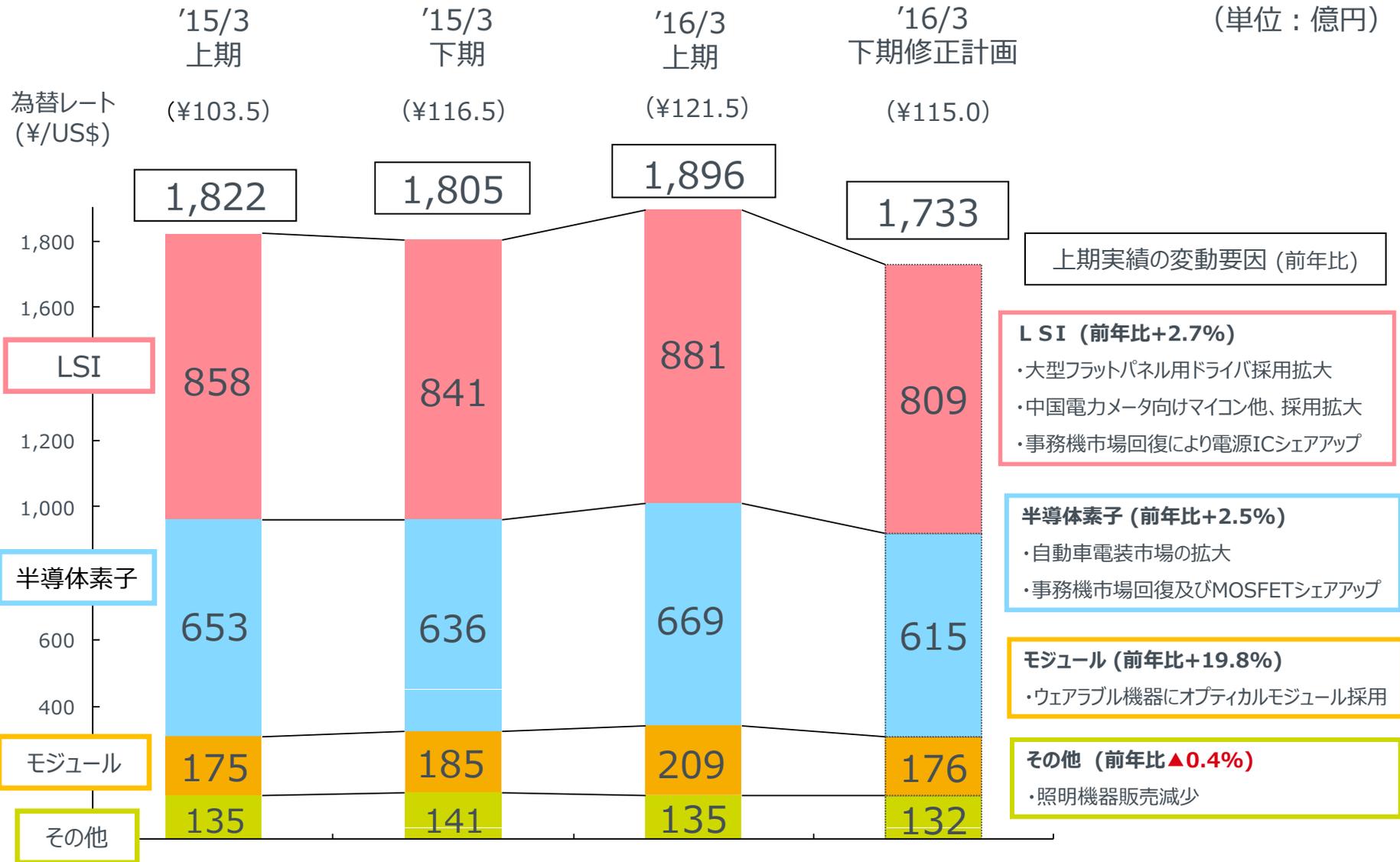
	'16/3期 上半期実績	'15/3期 上半期実績	増減額	前年比
売上高	1,896	1,822	+74	+4.0%
営業利益	234	212	+22	+10.3%
（対売上比率）	（12.4%）	（11.7%）	—	—
経常利益	326	284	+41	+14.7%
（対売上比率）	（17.2%）	（15.6%）	—	—
純利益（※）	261	215	+46	+21.7%
（対売上比率）	（13.8%）	（11.8%）	—	—
EBITDA	415	360	+55	+15.5%
（対売上比率）	（21.9%）	（19.8%）	—	—

期中平均レート（¥/US\$）                      (121.5)                      (103.5)



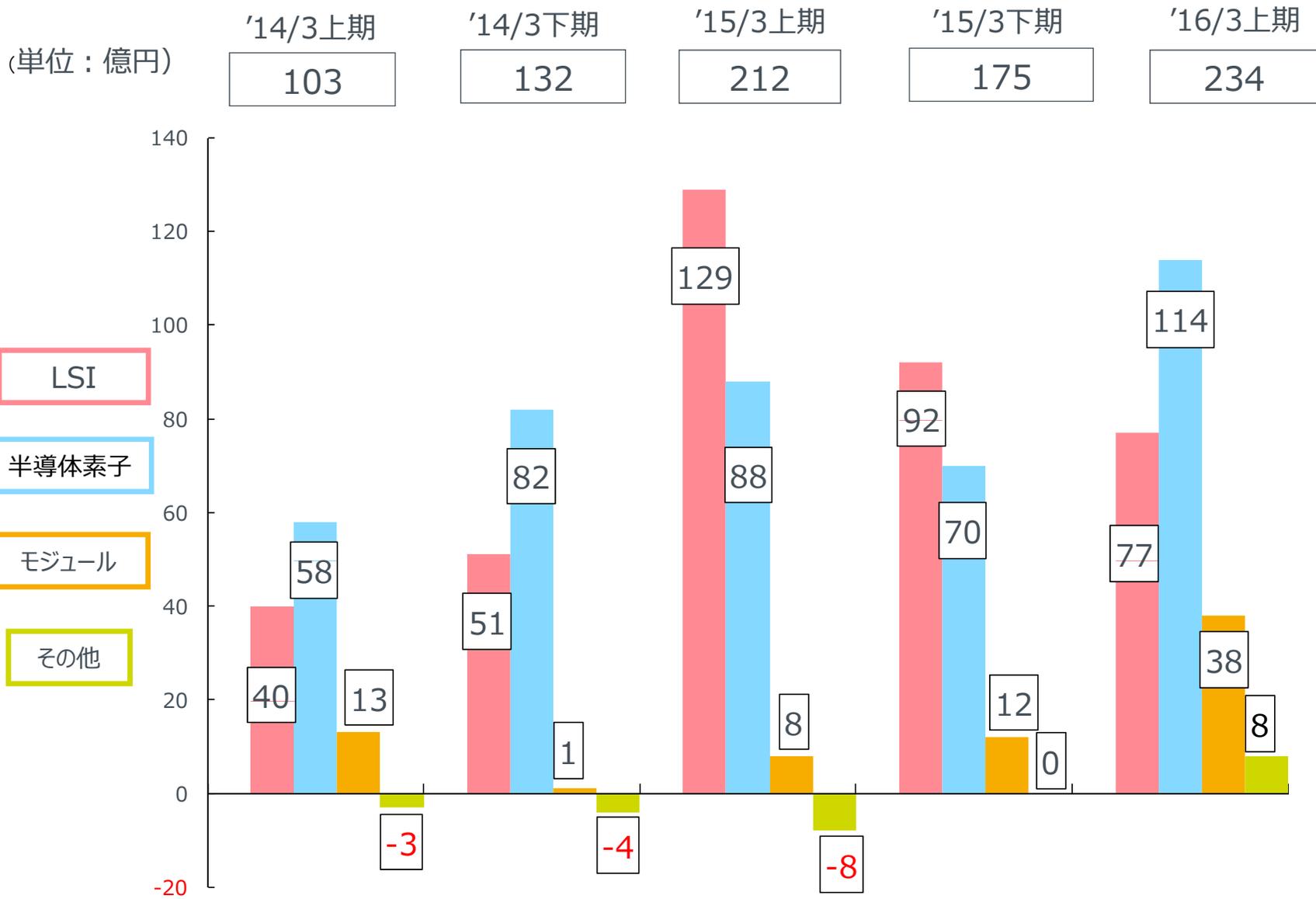
# 半期ごとの売上推移

(単位：億円)





# セグメント別利益推移



## 2016年3月期通期 修正計画 (前年比)

(単位：億円)

	'16/3期 修正計画	'15/3期 通期実績	増減額	前年比
売上高	3,630	3,627	+2	+0.1%
営業利益	340	388	▲48	▲12.4%
(対売上比率)	(9.4%)	(10.7%)	—	—
経常利益	400	592	▲192	▲32.5%
(対売上比率)	(11.0%)	(16.3%)	—	—
純利益(※)	310	452	▲142	▲31.6%
(対売上比率)	(8.5%)	(12.5%)	—	—
EBITDA	748	732	+15	+2.1%
(対売上比率)	(20.6%)	(20.2%)	—	—

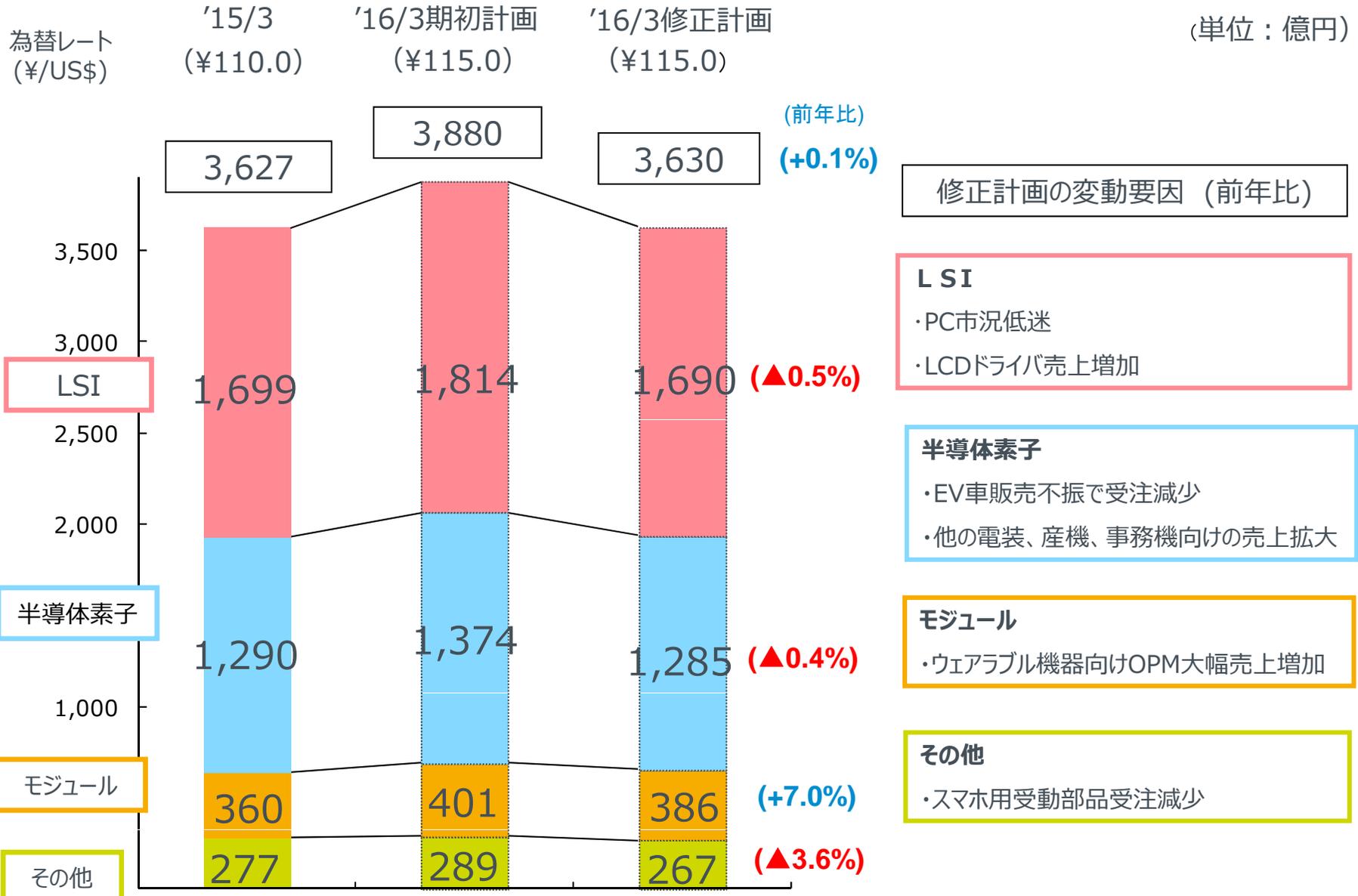
期中平均レート (¥/US\$)

下期115.0円

(110.0)



# 通期売上計画



# ロームの戦略

## 1. 市場改革

- ・自動車市場へ注力する
- ・産業機器市場を開拓する
- ・海外顧客のウエイトを上げる

## 2. 商品改革

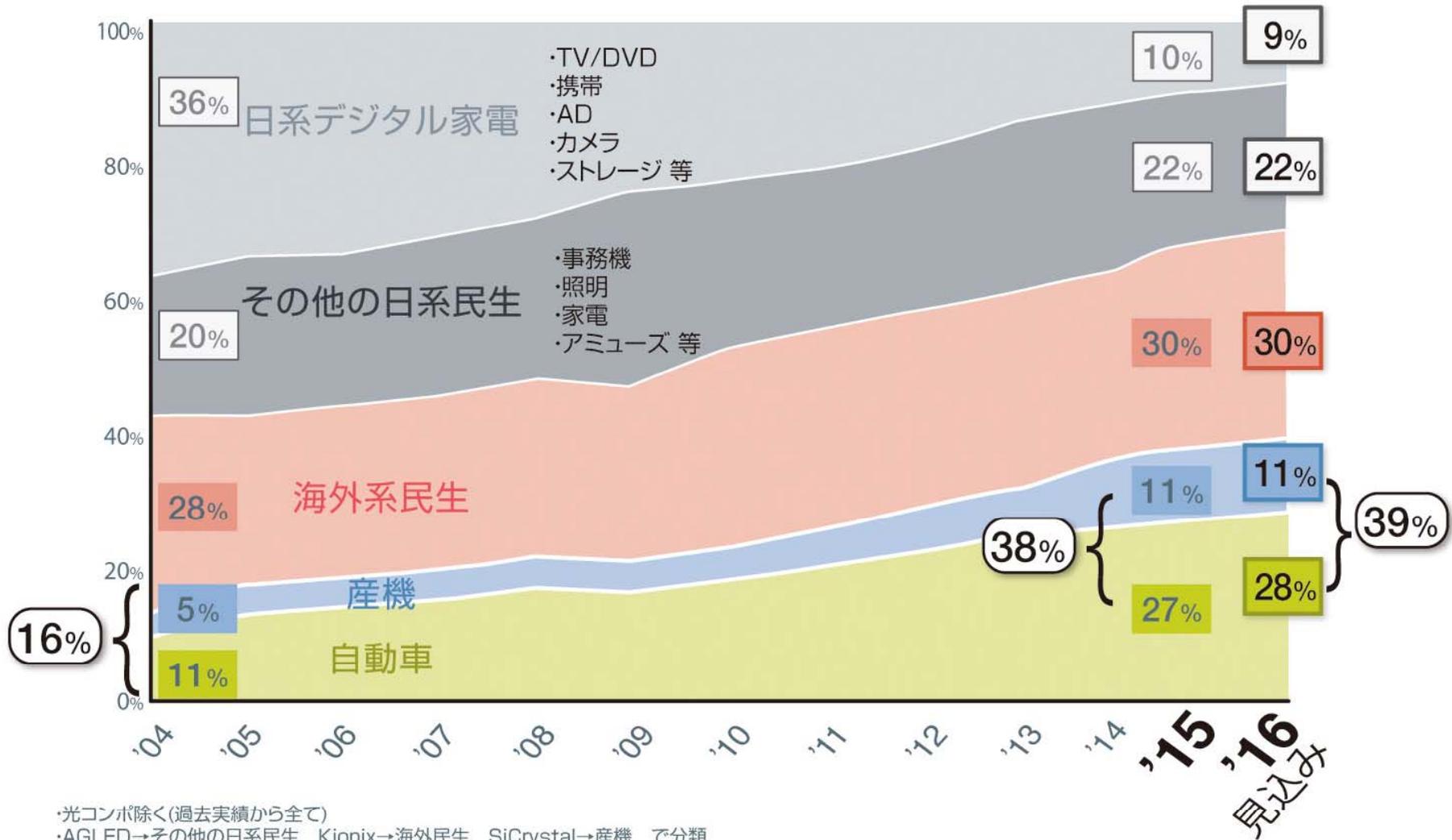
- ・アナログパワーで世界一を目指す
- ・4つの成長エンジンに注力する
- ・超小型デバイスでIT分野を攻略する

## 3. 生産革新

- ・世界一の工場を目指す
  - RPS(Rohm Production System)活動を徹底し生産革新を進める
  - 圧倒的な供給力を確保するため増産投資を実施する



# ロームの戦略 業種別構成比推移 (2016年3期見込み)



# ロームの戦略 自動車市場へ注力する

## 1. 急増する近未来アプリケーションへの開発・採用が進む

### インフォマティクス コネクタカー



パワーデバイス

IGBT MOS SiC

### 環境 HEV/EV



アナログパワーLSI

多機能  
ドライバIC PMIC

### 安全 ADAS自動運転



通信技術

LIN CXPI

# ロームの戦略 産業機器市場を開拓する

## 1. 商品ラインアップの充実と販売チャネルの構築を進める

### FA市場向け ラインアップが充実

産業機器への採用実績が広がる



© 2015 ROHM Co.,Ltd.

### 販売チャネルの 構築を進める

Webサポートの充実と  
技術系商社との関係強化



### Makersサポート

汎用マイコンボード  
ラズライトシリーズの展開



### IoTへの 取組みを強化

センサと無線技術を展開



Wi-Sun  
モジュール

# IoT

センサ+通信



世界の  
規格作りに参画



CPS



IIC



インダストリ  
4.0

# ロームの戦略 産業機器市場を開拓する

## 2. 新たなキーテクノロジーの追加(デジタル電源技術)

### ロームパワーベーション社 (2015年7月22日 買収)

アイルランド コーク市と米国サンノゼに拠点を持つ  
開発会社(37名)



#### パワーベーションの技術

##### デジタル電源

ソフトウェアでリアルタイムに  
電源の状態を診断。  
常に最適な状態を保つ。

##### ターゲット

サーバー 基地局 ▶ 信頼性を求められる  
産機市場に広がる

#### ロームによる課題解決とシナジー

- ・アナログ技術の継続的な進化
- ・高耐圧BCDMOSプロセスの活用
- ・W/Wでの販売・技術サポート網
- ・安心の品質・供給保証体制

自動車・産機市場の顧客へ最適な  
ソリューションを提供

# ロームの戦略 海外顧客のウエイトを上げる

## 2. 最新最先端工場で圧倒的な供給を約束する

### ローム滋賀

(旧ルネサス滋賀工場買収)

延床面積 **15,886m<sup>2</sup>**

ウエハ工場

**2016年2月稼働**

パワー半導体  
IGBT/MOSFET

圧電MEMS



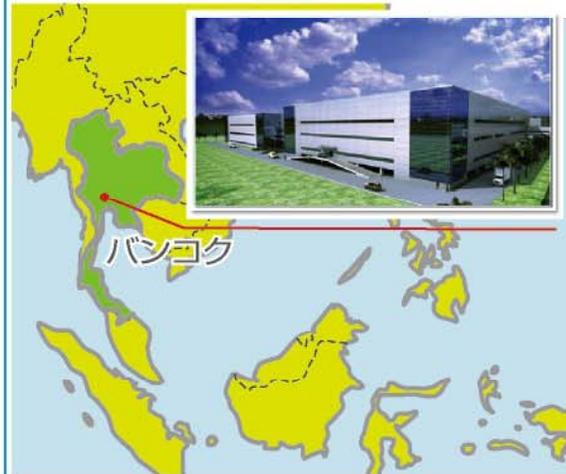
### RIST(タイ)

延床面積 **28,800m<sup>2</sup>**

アッセンブル工場

**2016年3月稼働**

LSI × 1.4倍へ



### RWEM(マレーシア)

延床面積 **38,250m<sup>2</sup>**

アッセンブル工場

**2016年秋稼働**

ダイオード × 2倍へ





# 設備投資計画

## 新商品・新技術への設備投資を積極継続 (既存ラインの能力UPは一部延期)

### ウエハプロセス関連

- ＜ローム滋賀立ち上げ＞
- ・IGBT主力工場立ち上げ
- ・薄膜ピエゾ生産開始

### アセンブリプロセス関連

- ・タイ(LSI)・マレーシア(ディスクリート)新工場建設、生産能力拡大
- ・最新設備への刷新

#### ■ '16/3期設備投資計画

(単位：億円)

	合計	生産能力向上	土地・建物	新商品	品質向上	その他
期初計画	<b>750</b>	333	160	114	79	64
比率	<b>100%</b>	44%	21%	15%	11%	9%
修正計画	<b>650</b>	270	145	106	70	59
比率	<b>100%</b>	42%	22%	16%	11%	9%

国内海外比率	'15/3期計	'16/3期 期初計画	'16/3期 修正計画
国内	254(52%)	435(58%)	370(57%)
海外	233(48%)	315(42%)	280(43%)
<b>合計</b>	<b>487(100%)</b>	<b>750(100%)</b>	<b>650(100%)</b>



# 設備投資額

期初計画

(億円)

'16/3  
期初計画

'16/3  
上期実績

'16/3  
下期修正計画

'16/3  
修正計画

計画内容の変更

**LSI**

ウエハ工程：本社8ｲﾝﾁ増強  
浜松効率改善  
組立工程：RIST新棟/REPI増設

**LSI**

ウエハ工程：浜松8ｲﾝﾁ効率改善投資一部延期  
組立工程：RIST増強一部延期

**半導体素子**

ウエハ工程：IGBT増強  
LAPISのPD増強  
組立工程：マレーシア新棟、  
RIST/REPIほか効率改善

**半導体素子**

TR：REPI増強一部延期  
PD：IGBT増強延期  
LED：マレーシア付帯関連投資見直し

**モジュール**

PH：前工程増強  
OPM：マレーシア新機種立上

**モジュール**

PH：前工程増強一部延期  
OPM：マレーシア生産能力増強一部延期

**その他**

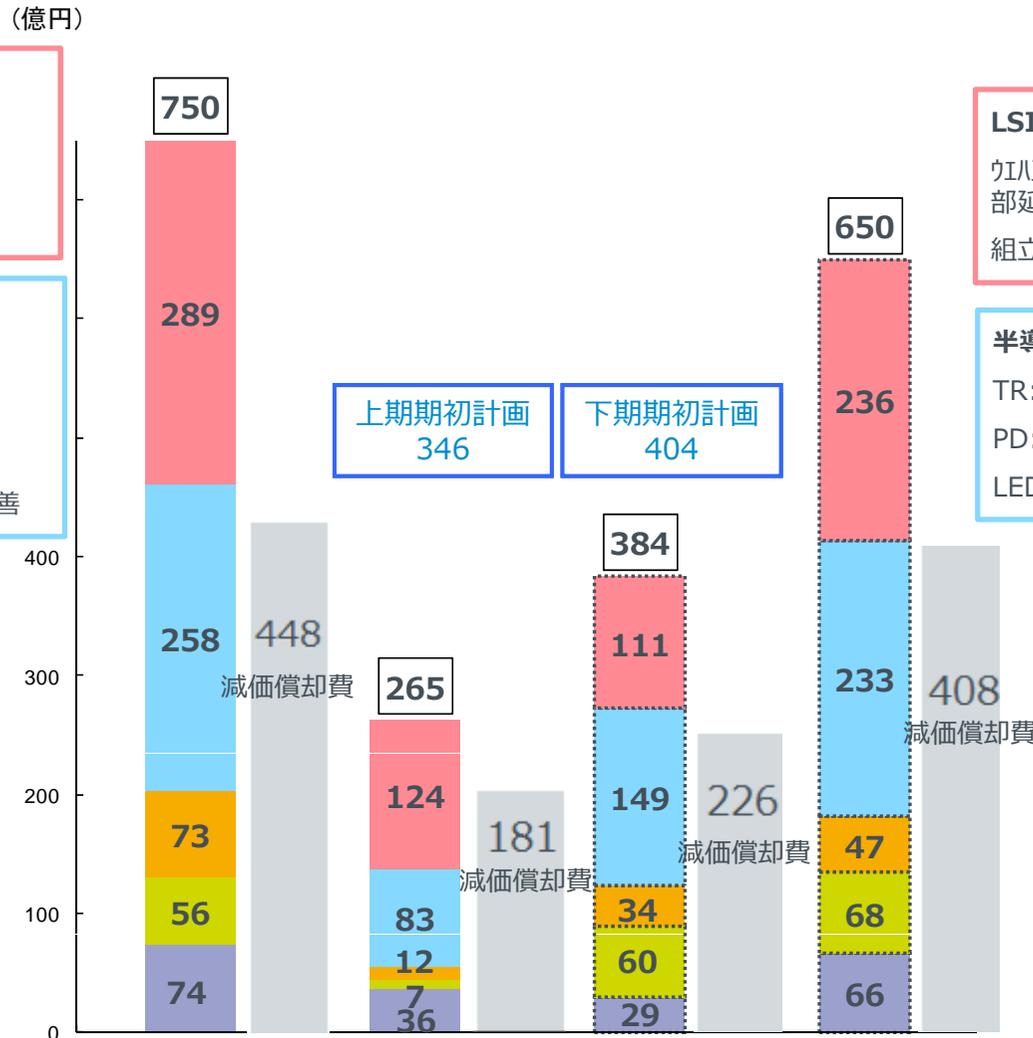
R：新製品増強ほか

**その他**

R：REPI設備更新ほか

**販売管理等・共通部門**

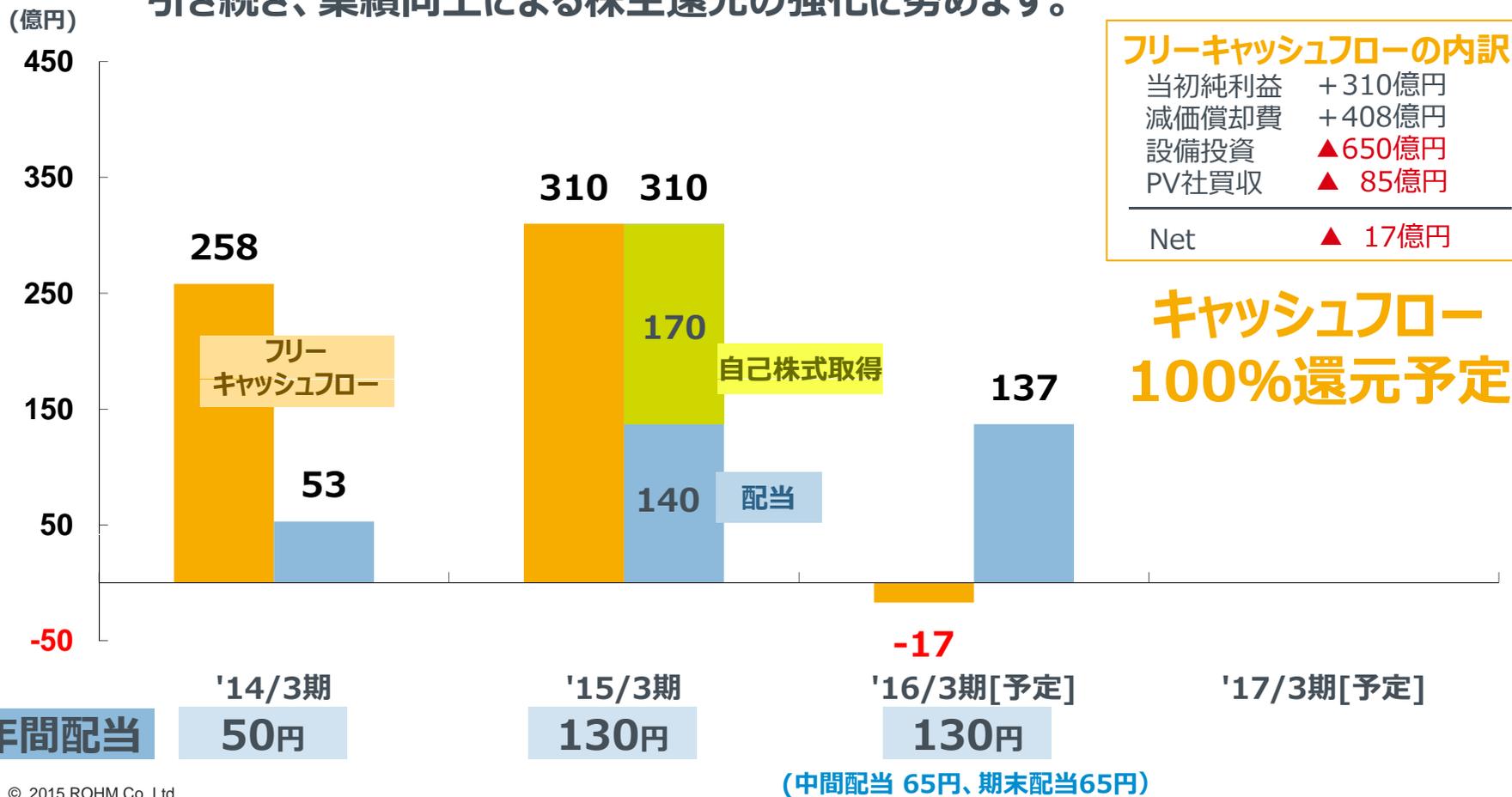
本社：ディスクリフト棟建設ほか





# 株主還元

- ① 15/3期の株主還元として自己株式を170億円取得完了。(2015年7月)
- ② 16/3期の配当は130円を予定。
- ③ フリーキャッシュフロー100%還元、配当性向は30%以上の方針を堅持し、引き続き、業績向上による株主還元の強化に努めます。



## LSI事業戦略まとめ

## ①開発の重点テーマは、

**車載**

顧客信頼獲得によるパワートレイン、安全装置系への拡大、  
世界市場への深耕。

**リファレンス  
ビジネス**

ラインアップの強化と車載・産機市場への参入。

**家電**

高耐圧モータドライバ、電源LSIの新興国でのシェア拡大。

**IoT**

グループのシナジーでセンサ及び通信デバイスで参入。

- ② BiCDMOSプロセス0.13 $\mu$ mアナログIC及び大電流IPDプロセス量産スタート。  
IPD:9社採用決定  
垂直統合の強味をフルに生かして車載・産機仕様品質、性能差別化

- ③長期的な安定供給と品質向上への生産ラインの革新を継続する。  
= RPSを構築し、車載品質にグレードアップ、徹底した原価低減 =

# 車載LSI事業の進化

## 2018年モデル向け中心に開発中

### インフォテインメント /テレマティクス

国内外で  
一定のシェア確保!

クラスター向け電源・LEDドライバ  
カーオーディオ・ナビゲーションシステム  
車内ネットワーク(LIN対応ドライバ電源)  
バックモニタカメラシステム  
方位・状態制御センサ  
ビームフォーミング指向性マイク  
パネル用通信LSI  
**パネル用電源IC**  
**静電タッチスイッチ**  
抵抗タッチ



### ボディー制御

日系 +  
一部海外採用

HVAC(エアコン)  
ドア・窓コントロール  
キーレスエントリー  
LEDランプ制御  
ヘッドランプ用LEDドライバ  
多入力インタフェースLSI  
**通信用IC(LIN)**  
**通信用IC(CXPI)**  
ドットマトリクスドライバ  
シートファンモータドライバ  
LEDヘッドライトクーリングファン



### パワートレイン制御

日系メーカーの  
採用開始

エンジン制御・制御用センサ  
トランスミッション  
スロットル制御  
**通信用IC(CAN)**  
**HEV, EV, FCV 関連**  
2次電池制御技術  
モータ・インバータ技術  
多入力インタフェースLSI  
絶縁ゲートドライバ  
**スマートスイッチ**  
温度モニタ



### 安全装置系

日系メーカー向け  
量産中

電動パワーステアリング(EPS)  
サスペンション制御  
横滑り防止  
(加速度センサ・ジャイロセンサ)  
ABS  
(回転制御)  
スリップ防止制御  
(加速度センサ等)  
タイヤプレッシャー  
(圧力センサ)  
周辺監視  
**クリアランスソナー**  
車載カメラ電源



# 産業機器LSI事業の展開

FAインバータ・ パワコン・ACサーボ	蓄電、バッテリー用途の 電動工具、電動機器全般	HEMS 電力メータ	基地局・サーバー・ インフラ・管制システム他	医療機器
<p>パワー</p> <p>絶縁ゲートドライバ Low Side IPD 高速応答DCDC電源 MOS内蔵ACDC 強化絶縁ゲートドライバ <b>SiC駆動ACDCコントローラ</b> <b>フォトカプラレス絶縁電源</b> High Side IPD 大電流DCDCモジュール</p>	<p>パワー</p> <p>EDLCセルバランスIC Li-Ion電池監視 高耐圧電源 <b>80V耐圧DCDC電源</b> MOS内蔵ACDC <b>フォトカプラレス絶縁電源</b></p>	<p>パワー</p> <p>降圧DCDC電源</p> <p>通信</p> <p>HD-PLC Inside サブギガ無線(920MHz) [LAPIS] WiSUN対応モジュール</p> <p>その他</p> <p>コントローラマイコン [LAPIS] LCDセグメントドライバ <b>ガス流量計測IC</b></p>	<p>パワー</p> <p>Atom E3800用PMIC FSL i.MX 6SL PMIC <b>FSL i.MX 7D/L PMIC</b> <b>80V耐圧DCDC電源</b></p> <p><b>ROHM Powervation デジタル電源</b></p> <p>その他</p> <p>クロックレスリンク LCDドライバ LCDタイミングコントローラ センサ制御マイコン センサ制御ボード</p>	<p>パワー</p> <p>ADコンバータ <b>フォトカプラレス絶縁電源</b></p> <p>通信</p> <p>BT対応 ヘルスケアモジュール</p>
<p>モータ</p> <p>遮断弁モータドライバ Hブリッジモータドライバ</p> <p>通信</p> <p>WiLAN対応モジュール</p> <p>その他</p> <p>抵抗タッチ クロックレスリンク</p> 				

# IoT技術を活用した次世代工場の実現

## 現場力アップ！ 良品しかできない工場

### 実施中

#### ■ 異常検出による自動化

- 設備オンライン化による稼働状況、生産進捗のリアルタイム見える化
- タブレット端末などITツール活用による4M管理とトレーサビリティの徹底
- 自動外観検査装置による外観品質全数保証



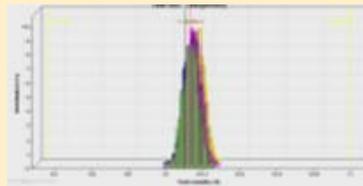
RIST新棟建設進行中

### NEXT STEP

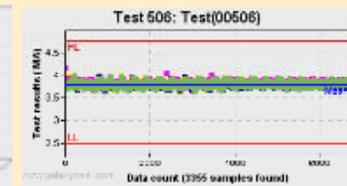
#### ■ 変化点検出による未然防止

- 自動センシング技術を活用した変化点連続監視  
ヒューマンエラー撲滅
- 自動監視SPC(ResQ)システムによる変化点検出
- 大量量産測定データの自動解析システムによるバラツキ変化検出
- スケジューラー導入による高効率生産管理と設備稼働

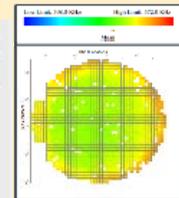
【機台間分布】



【コンタクト回数推移】



【WA面内ばらつき】



全生産拠点に展開

# ディスクリート・モジュール 事業戦略

## 市場改革

## 商品改革

自動車、スマートフォン・ウェアラブル市場において、市場要求にマッチした幅広い製品ラインアップと安定供給で売上拡大をめざす。

### ①自動車 産機

パワーデバイス商品開発、展開強化  
- 最先端SiCパワーデバイス商品  
- 将来に向けたSiCアプリケーション研究開発

### ②スマートフォン ウェアラブル

超小型、高性能デバイスで世界をリード  
- ローム独自の世界最小デバイスRASMID®シリーズのラインアップ強化  
- 世界最小、高性能デバイス商品展開

### ③IoT

“Wi-SUN”小型通信モジュール開発・展開

## 生産革新

- 安定供給、生産効率化のための投資継続
- RPS推進による徹底した“ムダ取り活動”

# 小型、高性能デバイス商品展開

**「世界最小、最薄技術へのこだわりと追及」が実現する**

スマートフォン・ウェアラブル機器を支えるロームの超小型高機能品ラインアップ

## RASMID<sup>®</sup> シリーズ

世界最小<sup>※</sup>  
チップ抵抗器

SMR0201

  
0.25×0.125mm  
薄さ 0.08mm



TVS  
ダイオード

SMD0402

  
0.4×0.2mm  
薄さ 0.12mm



## 世界をリードする最小デバイス

世界最小<sup>※</sup>  
トランジスタ  
VML0604

  
0.6×0.4mm  
薄さ 0.36mm



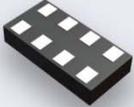
超小型低背  
チップLED  
(PICOLED<sup>®</sup>シリーズ)

  
1.0×0.6mm  
薄さ 0.2mm



HMDパッケージ  
1チップで複数の  
ダイオードチップを搭載

HMD8  
(4チップ搭載)

  
1.6×0.8mm  
薄さ 0.3mm



世界最小<sup>※</sup>  
導電性高分子  
タンタルコンデンサ  
TCTO(U ケース)

  
1.0×0.5mm  
薄さ 0.65mm



世界最小<sup>※</sup>  
タンタルコンデンサ  
TCT(U ケース)

  
1.0×0.5mm  
薄さ 0.6mm



世界最小クラス  
手振れ補正ホール素子  
RHS-0122 シリーズ

  
1.2×0.5mm  
薄さ 0.3mm



赤外発光LED内蔵  
近接・照度センサ  
RPR-0521 シリーズ

  
3.94×2.36mm  
薄さ 1.35mm



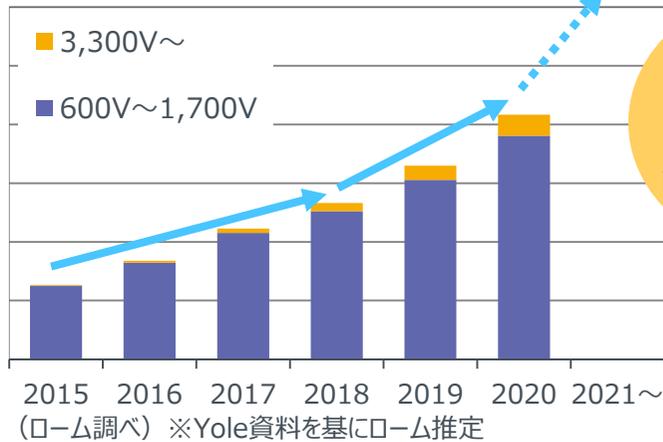
※2015年10月 ローム調べ

© 2015 ROHM Co.,Ltd.



# SiCパワーデバイス開発と市場の広がり

<SiCパワーデバイス市場予測>



2020年以降  
高耐圧化による  
既存Siデバイスの  
置換え市場が拡大

サンプル時期

量産時期

デバイスの  
高耐圧化



電力インフラ

12kV+



大型産機

2016  
6,600V



鉄道

2016  
4,500V

開発中

風力発電

2015  
3,300V

産業機器

2015  
1,700V

量産中



太陽光発電

2010  
1,200V



EV/PHV/PV

産機用電源  
・インバータ

2010  
600V



家電

直列高電圧化技術への応用

2015  
20kV  
~8kV



高電圧パルススイッチ  
(加速器、医療機器への応用)

開発中 6,600V



双方向ACスイッチ

電力イメージ

2010年

2015年

# AGENDA

本資料に記載されている計画値につきましては、ロームグループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、その達成をロームグループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、本資料に記載されている将来予想に関する記述についてこれらの内容を更新し公表する責任を負いません。

また、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信を参照していただきますようお願いいたします。

